

「ひとりぼっち」をつくらない地域づくり

令和7年度 事業報告

社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会

令和7年度 稲美町社会福祉協議会 事業報告

1. 取り組みの概要

（地域福祉拠点区分【事務局】）

今年度は、量的拡大に偏りがちであった事業運営を見直し、縮小社会の中においても持続可能な運営を実現するため、「人・事業・機関のつながり」を重視した取り組みを進めてまいりました。そのため、住民参画による既存事業の見直しと、職員の発想を生かした新たな事業創出を両輪として、組織運営の改革を進めました。

こうした改革の柱となったのが、新規事業として実施した「社協をよりよくする会議」と「社協ラボ」です。住民と職員の双方から出された「ごちゃまぜ」「編集力」「多様な参加」といったキーワードは、今年度の事業運営全体を方向づけるものとなりました。これにより、社協の役割を、従来の「サービス提供者」から、地域の多様な人・活動・資源をつなぐ「編集者・コーディネーター」へと転換していく基盤を築くことができました。

既存事業においても、着実に成果を上げています。いきいきサロン事業では 52 か所（58 地区）で実施し、延べ 8,324 人が参加しました。新規参加者も 132 人となり、前年度の 98 人から増加しました。福祉なんでも相談では年間 3,375 件の相談に対応し、家計・経済に関する支援 884 件、生活保護に関する相談 422 件をはじめ、多岐にわたる住民の困りごとに寄り添いながら対応しました。基幹相談支援センターでは、実相談者数 792 人、支援回数 5,313 回と、前年度の 664 人、4,955 回を大きく上回り、新たに受託した地域自立支援協議会の運営を通じて、障がい福祉分野のネットワーク強化にも取り組みました。

広報活動では、Instagram の登録者数が 1,445 名に達し、年間 237 回の投稿を行いました。また、明石市社協の職員研修において「Instagram の活用による効果的な情報発信」として取り組み報告を行うなど、対外的にも評価される成果を上げました。ボランティア連絡会の登録は 25 グループ・308 人となり、前年度の 294 人から増加しました。傾聴ボランティア活動も延べ 197 回・446 人と、前年度の 176 回・415 人を上回りました。地域生活支援事業「おたがいさん」では、依頼件数 129 件、サポーター登録者 29 人と、安定した活動を維持しています。

さらに、福祉懇談会を 17 自治会で開催し、参加者は 276 人となりました。認

知症や介護保険制度、社会保障制度など、地域のニーズに即した内容を取り上げ、住民との対話を重ねました。福祉講演会では、ほっとかへんネット稲美との共催により 66 人が参加しました。また、つどい場はじめセミナーには 74 人が参加し、住民の学びとつながりの場の充実につながりました。令和 5 年度、6 年度には「つどい場はじめの学校」として、稲美町内で活動する実践者を講師に迎え、実践的なつどいの場づくりを学ぶ機会を重ねてきました。令和 7 年度はその発展形として、全国的に取り組みが評価されているハンズオン埼玉副代表理事であり、真庭市立中央図書館館長でもある西川正氏を講師に迎え、「あそびが生まれる みんなの居場所づくり」をテーマに、つどい場はじめセミナーを開催しました。このセミナーを通じて得られた気づきや学びをもとに、実際に地域活動を活性化させる動きも生まれ、新たなつどいの場づくりや住民主体の実践につながる機会となりました。

災害ボランティアセンター準備事業では、稲美町防災会議において「大規模災害時における災害ボランティアセンターの仕組みと社協の役割」について報告するなど、役場との連携を着実に深めました。社協イベント部活動では年間 6 回のイベントに参加し、にじいろミュージックフェスティバルでのフードドライブや、母の里夏祭りでの模擬店出店などを通じて、社協の PR と地域住民とのつながりづくりを積極的に展開しました。

一方で、こうした活動を支える財源面では厳しい状況が続いています。共同募金の実績額は 4,453,067 円と前年度の 4,538,783 円から減少し、歳末たすけあい募金も 1,092,832 円と前年度比 21,976 円減となりました。福社会費も 3,638,400 円と前年度の 3,739,050 円から減少しており、財源の確保は引き続き課題となっています。

これらの取り組みを通じて、地域の声に根ざした実効性のある事業展開を図り、「ひとりぼっち」をつくらぬ地域づくりに向けた基盤づくりを着実に進めることができました。

新規事業、拡充事業の主な活動内容と成果については以下のとおりです。

『法人運営業務』（番号 7）

従来の各種内部会議に加え、新たに「社協だより企画ミーティング」、「ボランティアセンターミーティング」、「おたがいさんミーティング」、「基幹相談支援センターミーティング」を追加実施しました。これにより内部の情報共有及び検討の機会を増やし、社協の総合力の発揮につなげています。また、会議のための会議にならないよう短時間での集中開催を徹底しました。

『社協をよりよくする会議』(番号 11)

自治会長、NPO、大学、当事者団体など多様な立場の方々が参加し、地域課題と社協の新たな役割について議論を行いました。令和 7 年 6 月から 9 月にかけて 4 回、2 月に合同発表会を含め計 5 回実施し、延べ 25 人が参加しました。会議では「つながりの希薄化」や「担い手不足」などの現状を共有し、「ごちゃまぜ」「好き・得意を活かす」「ゆるやかなつながりの場」といった未来志向のキーワードが生まれました。社協の役割を「サービス提供者」から地域の多様な人・活動・資源をつなぐ「編集者・コーディネーター」へと転換していく方向性が確認され、今後はこの会議で提案されたプロジェクトをもとに、地域資源をつなぐ実践的な取り組みを進めてまいります。なお、会議の運営にあたっては生成 AI を会議のまとめ、議事録作成、アイデア出しに活用する新たな試みも行いました。

『社協ラボ』(番号 12)

職員による組織内プロジェクトとして、総務・地域ボランティア・相談の 3 チーム体制で業務課題を整理し、改善策を検討しました。各チーム 3 回ずつの議論に加え、2 月には合同発表会を実施し、次年度事業計画の検討につなげました。DX 化や財源の多角化、広報手法の工夫、助成制度の見直し、相談支援体制の強化など、実務に即した提案が数多く挙げられ、現場起点の課題解決と社協の「編集力」強化を共通の方向性として共有することができました。組織変革の第一歩として、これらの提案を具体化し、地域に信頼される社協づくりを着実に進めてまいります。

『オープンかふえ』(番号 16)

従来のオープンかふえに併せて、「トライやるカフェ(トライやるウィーク参加の中学生が運営)」や「介護ボランティアポイント事業説明会」、ボランティア等の活動発表(朗読、マジックショー、フルートコンサート)など複合的な取り組みを行いました。年間 11 回開催し、延べ 116 人が参加。様々な方が集い、交流できる場づくりが進み、目標の延べ 70 人を大きく上回る成果となりました。

『みんなの心の相談室』(番号 38)

昨年度より公認心理師の協力のもと実施していた親子対象の相談会を、今年度から対象を特定せず誰でもこころの相談ができるよう拡充しました。年間 12 回実施し、延べ 4 人が利用しました。来所相談に加え、社協が支援している当事者会(おやもこ、手をつなぐカフェ)に公認心理師が参加するアウトリーチ型の取り組みを行うことで、相談のすそ野を広げました。さらに、基幹相談支援センターが対応しているケースのスーパーバイズや就労支援の取り組みに対するアドバイスもいただき、職員の支援力向上にもつながりました。

『コミュニティカフェ連絡会議』(番号 41)

昨年度新たに開始した「地域食堂連絡会議」と「地域カフェ連絡会議」を発展させ、今年度は「食」と「居場所」という共通項で地域食堂2団体、地域カフェ7団体が集まる合同連絡会を開催しました。兵庫大学学生や役場こども課も参加し、22人が出席。開催場所（自治会集会所が自由に使いにくい）、資金的課題、後継者の育成といった共通課題が浮き彫りになり、相互の活動理解とつながりづくりが進みました。また、あこう子ども食堂（コミュニティフレッジ）への視察や稲美町こども食堂ネットワーク会に参加するなど振り返りも実施し、活動の幅を広げています。

『つどい場はじめセミナー』（番号60）

令和5年度、6年度と「つどい場はじめの学校」として、稲美町内で実際に活動している方々を講師に迎え、実践的なつどいの場づくりを学ぶ機会を重ねてきました。今年度はその集大成として、全国的にその取り組みが評価されているハンズオン埼玉、真庭市立中央図書館館長である西川正氏を講師に迎え、「あそびが生まれるみんなの居場所づくり」をテーマに、つどい場はじめセミナーを開催しました。当日は74人が参加し、同日にはNPO法人ゆるり家によるトークフォークダンスも実施しました。セミナーで得た気づきやヒントをもとに、実際に地域活動を活性化させる動きも生まれており、新たなつどいの場づくりや住民主体の実践につながる機会となりました。

『稲美町障がい者基幹相談支援センター』（番号70）

今年度は新たに「地域自立支援協議会」の運営を町から受託しました。くらし部会では「はたらくを、やわらかく」と題した研修会を開催し、51人が参加。中間就労などを考えるきっかけづくりを行い、個人単位の取り組みではあるものの就労の受入先の開拓に着手しました。こども部会では事業所間のつながりづくりの一環として事業所間見学会を実施し、相談支援部会を新たに位置づけて地域課題について話し合いも行いました。年間の実相談者数は792人、支援回数は5,313回に達し、障がいのある方の地域生活を支える中核的な役割を果たしました。

（介護サービス拠点区分【事業所】）

介護サービス拠点区分【事業所】においては、各事業の特性に応じた運営を行いました。スマイル173では、計画相談の体制強化により利用者数が増加し、こぶしにおいても要介護認定者の受入れ増などにより、収益の安定化に努めました。いなみ訪問看護ステーションでは、医療保険ケースの増加に対応し、在宅看取りを含む総合的な支援を継続しました。

一方、ひだまり畑については、利用者の重度化や新規利用者の確保が難しいといった構造的な課題が続いており、経営の安定化が困難であると判断しました。そのため、理事会及び評議員会において閉所を決定しました。また、訪問介護事業ではヘルパー不足が継続しており、今後の安定的な事業運営に向けた人材確保が重要な課題となっています。

■スマイル 173（計画相談、居宅介護、訪問介護等）（番号 77、78、80）

計画相談支援では、非常勤職員を増員して 2 名体制としたことにより、対応件数の拡大を図りました。新たに精神障がい者を対象に加えたことで、新規計画件数は令和 6 年度の 11 件から 18 件へ、モニタリング件数も 12 件から 51 件へと大幅に増加し、利用者数も 8 人から 22 人に伸びました。今後は支援の質を維持しつつ、計画作成とモニタリングのバランスを整え、着実な体制運営を目指します。

居宅介護は、全体の延べ利用者数はやや減少（2,173 人→2,081 人）したものの、居宅介護のニーズは引き続き堅調です。同行援護や移動支援の利用も安定的に推移しており、地域生活の維持に一定の成果を上げています。

訪問介護事業については、総合事業（要支援）の件数が減少（858 回→674 回）し、要介護者の利用についても減少（2,079 回→1,692 回）しましたが、子育て支援の利用が新たに広がり、延べ 104 回の利用がありました。

ただし、ヘルパーの採用難は依然として深刻であり、特に朝夕時間帯の派遣調整が困難な状況が続いています。今後は既存職員のシフト最適化や、人材確保策の検討を進めます。

■ひだまり畑（日中一時支援、療養通所介護）（番号 79、81）

昨年度から利用者数が減少し、収入面でも厳しい状況が続きました。療養通所介護の延べ利用者数は 153 人から 127 人に減少し、利用者は終末期や重度の方が中心で長期利用につながりにくい構造的課題があります。そのため、職員体制の見直しを行い経営の安定化を図るとともに、日中一時支援の利用者拡大にも注力しました。

日中一時支援は契約終了者がいないなど一定の安定性を保っていますが（実利用人数 6 人）、新規利用者の獲得は町内在住の条件下では難しい状況が続いています。

ひだまり畑については、こうした構造的課題を踏まえ、12 月の理事会及び 3 月

の評議員会において閉所が決議されました。

■ひなたんぼ小規模多機能ホーム(小規模多機能型居宅介護)(番号 82)

昨年度に比べると、実利用人数は 17 人から 19 人(3 月末時点)へ増加し、延べ利用者数も 4,712 人から 4,830 人に伸びました。また、平均介護度も上がった(1.559→1.63)ため、全体収入は大きく増加しましたが、平均介護度は依然低い水準にあります。

一方、認知症等のある方は介護度が低いことと、関わりの必要な時間が正比例するわけではないため、業務量は依然として高い水準を維持しています。

今年度は職員配置の見直しによる支出抑制を進めるとともに、空き枠解消のための積極的な受け入れに努めました。地域との連携では、幼稚園児との交流会(七夕・クリスマス・敬老の日)やボランティア受け入れ(43 回、前年度 29 回)を通じて、地域交流を着実に拡充しました。

■いなみ訪問看護ステーション(訪問看護)(番号 83)

昨年度に比べると、全体の延べ利用者数は減少(7,759 人→7,124 人)しました。内訳としては、介護保険のケース数が全体で約 1.2 割減少した一方、医療保険のケースは約 1.15 割増加しています。在籍している職員が働ける上限近くまで勤務しているため、職員を維持・増員できるかが今後の重要な要因になっています。

訪問の内訳としては、短時間利用の割合が増加しており、訪問件数は増加しても収入に直結しにくい構造が続いていますが、安定した運営を維持しています。

主治医との連携は 63 名(町内 14 名、町外 49 名)と広く、在宅看取りやリハビリを含めた総合的支援体制を継続しています。今後も介護・医療の両面から地域包括的な支援を推進していきます。

■こぶし(居宅介護支援)(番号 84、85、86)

昨年度に比べると、実利用者数は 145 人から 154 人(3 月末時点)へ 9 人増加し、ケアプラン作成件数も 1,786 件から 1,857 件に伸びました。増加分の多くが要介護認定者であったため、収入も増加しています。医療連携も 55 回から 85 回に増加し、医療機関との連携体制が強化されました。

近年、相談に至ってもサービス利用に結びつかないケースや、家庭介護力の低下による支援困難事例が増えており、ケアマネジャーの負担は増加傾向です。

ただし、4名のケアマネジャーの経験が蓄積されてきており、モニタリング体制の効率化や要支援者の支援方法の見直しを進めることで、1人あたり月間40件台のケース担当を目標に、今後の収益安定化を図ります。

2. 事業一覧

法人運営事業	
	1 福祉会費依頼
	2 評議員会
	3 理事会
	4 監査
	5 評議員選任・解任委員会
	6 社会福祉法人連絡協議会（ほっとかへんネット稲美）
拡充	7 法人運営業務
	8 広報活動（SNS）
	9 在宅サービスセンター経営検討会議
	10 地域カルテ・住民ニーズ局内電子共有
新規	11 社協をよりよくする会議
新規	12 社協ラボ
ボランティアセンター活動事業	
	13 介護ボランティアポイント事業【町委託】
	14 見守り配食事業
	15 地域生活支援事業「おたがいさん」
拡充	16 オープンかふえ
	17 朗読・点字広報の発行
	18 学びのクラス（手話中級）
	19 傾聴ボランティア・地域活動者養成講座
	20 要約筆記体験講座
	21 ボランティア連絡会
	22 ボランティアコーディネート
	23 災害ボランティアセンター準備事業
地域福祉活動推進事業	
	24 いきいきサロン事業【町委託】
	25 生活支援等体制整備事業【町委託】
	26 マイクロバス運行管理業務【町委託】
	27 外出支援サービス事業【町委託】
	28 寝具洗濯サービス【町委託】
	29 暮らしの法律相談（弁護士相談）（司法書士相談）

	30	総合相談アドバイザー設置事業
	31	介護者の会「さくら草の会」
	32	生きづらさをかかえる成人をもつ親のつどい
	33	自治会長・福祉委員合同研修会
	34	福祉講演会
	35	福祉委員活動
	36	外出困難者出入金代行事業
	37	福祉なんでも相談
拡充	38	みんなの心の相談室（旧：親子の心の悩みごとちょこっと相談）
	39	地域福祉推進計画評価委員会
	40	カタリバ「稲美のおとなりさん」
拡充	41	コミュニティカフェ連絡会議
	42	社協イベント部活動

共同募金配分金事業

	43	共同募金依頼
	44	夏休みボランティアスクール【共同募金】
	45	視覚障がい者交流会【共同募金】
	46	耳の日のつどい【共同募金】
	47	手話体験講座【共同募金】
	48	お買物ツアー【共同募金】
	49	社協だよりの発行【共同募金】
	50	ひとり親家庭小学校入学祝【共同募金】
	51	福祉教育指定校事業【共同募金】
	52	障がい者団体への助成【共同募金】
	53	子育て支援団体への助成【共同募金】
	54	ボランティアグループへの助成【共同募金】
	55	住民活動団体への助成【共同募金】
	56	自治会福祉ネットワーク助成事業【共同募金】
	57	福祉懇談会【共同募金】
	58	人権福祉フェスティバル協賛【共同募金】
	59	印刷機貸出事業【共同募金】
拡充	60	つどい場はじめセミナー【共同募金】
	61	歳末たすけあい募金依頼
	62	特別支援学校修学旅行助成【歳末たすけあい募金】
	63	緊急生活支援事業（食料、生活用品）【歳末たすけあい募金】
	64	災害見舞金【歳末たすけあい募金】

	65	歳末配分【歳末たすけあい募金】
	66	保育園地域交流助成【歳末たすけあい募金】
生活福祉資金貸付事業		
	67	生活福祉資金貸付事業【県社協委託】
	68	ほっとかへんネットワーク配置事業【県社協補助】
日常生活自立支援事業		
	69	日常生活自立支援事業【県社協委託】
基幹相談支援センター事業		
拡充	70	稲美町障がい者基幹相談支援センター【町委託】
善意銀行運営事業		
	71	善意銀行
	72	福祉用具貸出事業
	73	緊急生活支援事業（生活費）
	74	災害見舞金
	75	チャレンジ活動応援パッケージ
	76	福祉事業基金
計画相談支援事業		
	77	稲美町社会福祉協議会計画相談事業所
障害福祉サービス事業		
	78	居宅介護・重度訪問介護・同行援護・移動支援（スマイル173）
	79	日中一時支援（ひだまり畑）
訪問介護事業		
	80	訪問介護事業（スマイル173）
療養通所介護事業		
	81	療養通所介護事業（ひだまり畑）
小規模多機能型居宅介護事業		
	82	小規模多機能型居宅介護事業（ひなたんぼ小規模多機能ホーム）

訪問看護事業

83	訪問看護事業（いなみ訪問看護ステーション）
----	-----------------------

居宅介護支援事業

84	居宅介護支援事業（こぶし）
----	---------------

85	介護相談
----	------

86	認知症相談窓口
----	---------

3. サービス区分（会計）ごとの取り組み

I 地域福祉拠点区分【事務局】

(1) 法人運営事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
1 継続	福社会費依頼	社会福祉協議会の運営、各種事業を支える福社会費を依頼する。 依頼時期 5月 依頼額 1戸500円 目標額 3,500,000円
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> 5月16日（金）の福祉委員会総会にて福祉委員を通じて自治会長に依頼。 合計 3,638,400円 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）																		
2 継続	評議員会	法人の運営に関する重要事項の議決を行う。 年2回開催																		
取り組みの結果																				
<ul style="list-style-type: none"> 第1回 6月25日（水）評議員21名、理事9名、監事2名出席 <table border="1"> <thead> <tr> <th>議案番号</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1号議案</td> <td>令和6年度事業報告の承認について</td> </tr> <tr> <td>第2号議案</td> <td>令和6年度決算報告の承認について、監査報告</td> </tr> <tr> <td>第3号議案</td> <td>理事及び監事の選任について</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 第2回 3月25日（水）評議員21名、理事10名、監事2名出席 <table border="1"> <thead> <tr> <th>議案番号</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1号議案</td> <td>療養通所介護事業所ひだまり畑の閉所について</td> </tr> <tr> <td>第2号議案</td> <td>理事の選任について</td> </tr> <tr> <td>第3号議案</td> <td>令和8年度事業計画（案）の承認について</td> </tr> <tr> <td>第4号議案</td> <td>令和8年度予算（案）の承認について</td> </tr> </tbody> </table>			議案番号	内容	第1号議案	令和6年度事業報告の承認について	第2号議案	令和6年度決算報告の承認について、監査報告	第3号議案	理事及び監事の選任について	議案番号	内容	第1号議案	療養通所介護事業所ひだまり畑の閉所について	第2号議案	理事の選任について	第3号議案	令和8年度事業計画（案）の承認について	第4号議案	令和8年度予算（案）の承認について
議案番号	内容																			
第1号議案	令和6年度事業報告の承認について																			
第2号議案	令和6年度決算報告の承認について、監査報告																			
第3号議案	理事及び監事の選任について																			
議案番号	内容																			
第1号議案	療養通所介護事業所ひだまり畑の閉所について																			
第2号議案	理事の選任について																			
第3号議案	令和8年度事業計画（案）の承認について																			
第4号議案	令和8年度予算（案）の承認について																			

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
----	-----	----------------

③ 継続	理事会	法人業務執行の決定を行う。 年5回開催
---------	-----	------------------------

取り組みの結果

・第1回 5月28日（水）理事8名、監事2名出席

議案番号	内 容
第1号議案	令和6年度事業報告の承認について
第2号議案	令和6年度決算報告の承認について、監査報告
第3号議案	理事候補者及び監事候補者の推薦について
第4号議案	評議員候補者の推薦について
第5号議案	評議員選任・解任委員の選任について
第6号議案	社会福祉法人稲美町社会福祉協議会事務局職員の勤務等に関する就業規則の一部改正について
第7号議案	社会福祉法人稲美町社会福祉協議会嘱託職員の就業に関する要綱の一部改正について
第8号議案	社会福祉法人稲美町社会福祉協議会嘱託職員の就業に関する要綱の一部改正について
第9号議案	社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会在宅サービスセンター嘱託職員就業規則の一部改正について
第10号議案	社会福祉法人稲美社会福祉協議会チャレンジ活動応援パッケージ事業助成等要綱の一部改正について
第11号議案	社会福祉法人稲美町社会福祉協議会評議員選出規程の一部改正について
第12号議案	定時評議員会の開催について
第13号議案	感謝状贈呈候補者について
報告①	令和7年度福祉委員について

・第2回 6月25日（火）理事9名、監事2名出席

議案番号	内 容
第1号議案	会長・副会長の選定について

・第3回 9月25日（木）理事9名、監事2名出席

議案番号	内 容
第1号議案	社会福祉法人稲美町社会福祉協議会クレジットカード取扱要綱の制定について
第2号議案	社会福祉法人稲美町社会福祉協議会経理規程の一部改正について
報告①	会長の職務執行状況の報告について
報告②	在宅サービスセンターの経営状況について

報告③	社協をよりよくする会議及び社協ラボの経過報告について																																				
<p>・第4回 12月22日（月）理事9名、監事2名出席</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>議案番号</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1号議案</td> <td>事務局職員の育児休業等に関する規則の一部改正について</td> </tr> <tr> <td>第2号議案</td> <td>在宅サービスセンター職員の育児休業等に関する規則の一部改正について</td> </tr> <tr> <td>第3号議案</td> <td>事務局職員の勤務等に関する就業規則の一部改正について</td> </tr> <tr> <td>第4号議案</td> <td>嘱託職員の介護休暇及び介護時間に関する要領の一部改正について</td> </tr> <tr> <td>第5号議案</td> <td>在宅サービスセンター職員の就業規則の一部改正について</td> </tr> <tr> <td>第6号議案</td> <td>在宅サービスセンター嘱託職員就業規則の一部改正について</td> </tr> <tr> <td>第7号議案</td> <td>療養通所介護事業所ひだまり畑の閉所について</td> </tr> <tr> <td>報告①</td> <td>令和7年度中間実績報告、中間決算報告について</td> </tr> </tbody> </table> <p>・第5回 3月10日（火）理事9名、監事2名出席</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>議案番号</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1号議案</td> <td>社会福祉法人稲美町社会福祉協議会事務局職員の給与に関する規程の一部改正について</td> </tr> <tr> <td>第2号議案</td> <td>社会福祉法人稲美町社会福祉協議会嘱託職員の給与に関する要綱の一部改正について</td> </tr> <tr> <td>第3号議案</td> <td>社会福祉法人稲美町社会福祉協議会経理規程の一部改正について</td> </tr> <tr> <td>第4号議案</td> <td>令和8年度事業計画（案）について</td> </tr> <tr> <td>第5号議案</td> <td>令和8年度予算（案）について</td> </tr> <tr> <td>第6号議案</td> <td>役員等賠償責任保険契約について</td> </tr> <tr> <td>第7号議案</td> <td>評議員会について</td> </tr> <tr> <td>報告①</td> <td>会長の業務執行状況報告について</td> </tr> </tbody> </table>		議案番号	内 容	第1号議案	事務局職員の育児休業等に関する規則の一部改正について	第2号議案	在宅サービスセンター職員の育児休業等に関する規則の一部改正について	第3号議案	事務局職員の勤務等に関する就業規則の一部改正について	第4号議案	嘱託職員の介護休暇及び介護時間に関する要領の一部改正について	第5号議案	在宅サービスセンター職員の就業規則の一部改正について	第6号議案	在宅サービスセンター嘱託職員就業規則の一部改正について	第7号議案	療養通所介護事業所ひだまり畑の閉所について	報告①	令和7年度中間実績報告、中間決算報告について	議案番号	内 容	第1号議案	社会福祉法人稲美町社会福祉協議会事務局職員の給与に関する規程の一部改正について	第2号議案	社会福祉法人稲美町社会福祉協議会嘱託職員の給与に関する要綱の一部改正について	第3号議案	社会福祉法人稲美町社会福祉協議会経理規程の一部改正について	第4号議案	令和8年度事業計画（案）について	第5号議案	令和8年度予算（案）について	第6号議案	役員等賠償責任保険契約について	第7号議案	評議員会について	報告①	会長の業務執行状況報告について
議案番号	内 容																																				
第1号議案	事務局職員の育児休業等に関する規則の一部改正について																																				
第2号議案	在宅サービスセンター職員の育児休業等に関する規則の一部改正について																																				
第3号議案	事務局職員の勤務等に関する就業規則の一部改正について																																				
第4号議案	嘱託職員の介護休暇及び介護時間に関する要領の一部改正について																																				
第5号議案	在宅サービスセンター職員の就業規則の一部改正について																																				
第6号議案	在宅サービスセンター嘱託職員就業規則の一部改正について																																				
第7号議案	療養通所介護事業所ひだまり畑の閉所について																																				
報告①	令和7年度中間実績報告、中間決算報告について																																				
議案番号	内 容																																				
第1号議案	社会福祉法人稲美町社会福祉協議会事務局職員の給与に関する規程の一部改正について																																				
第2号議案	社会福祉法人稲美町社会福祉協議会嘱託職員の給与に関する要綱の一部改正について																																				
第3号議案	社会福祉法人稲美町社会福祉協議会経理規程の一部改正について																																				
第4号議案	令和8年度事業計画（案）について																																				
第5号議案	令和8年度予算（案）について																																				
第6号議案	役員等賠償責任保険契約について																																				
第7号議案	評議員会について																																				
報告①	会長の業務執行状況報告について																																				

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
4 継続	監査	法人の業務及び財産の状況のチェックを行う。 年2回開催
取り組みの結果		
・決算監査	5月13日（火）	監事2人出席 指摘事項：特になし
・中間監査	11月28日（金）	監事2人出席 指摘事項：特になし

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
5 継続	評議員選任・解任委員会	評議員の選任及び解任について審議、決定を行う。 随時開催
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> 第1回 6月25日（水）委員5名出席 評議員24名（定時改選のため全員）を選任 第2回 3月11日（水）委員5名出席 評議員2名（民生委員児童委員協議会）を選任 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
6 継続	社会福祉法人連絡協議会 （ほっとかへんネット稲美）	町内に事業所がある社会福祉法人で組織し、地域公益活動の推進に取り組む。 総会 1回 全体研修会 1回（福祉講演会と共催） 実務者会 予定回数3回 はざま支援 予定回数5回 福祉研修会講師派遣事業 予定回数15回
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> 総会 7月24日（木）参加者15名 事業報告、決算、事業計画（案）、予算（案）について 研修会（福祉講演会：社協と共催） 12月13日（土）参加者66人（内、ほっとかへんネット稲美24人） 講演「誰かとつながるってこんなに大切」 講師 安東 大起 氏（臨床心理士、公認心理師） 実務担当者会議 <ul style="list-style-type: none"> ① 7月8日（火）8名 総会の議案確認について ② 1月30日（金）4名 施設見学（㈱アバンサールの地域交流事業について） ③ 3月27日（金）9名 今年度の取り組みの振り返りについて、来年度の取り組みについて 施設見学（特別養護労時ホーム稲美苑、グループホーム琴音） 福祉研修会講師派遣事業（5法人が研修会講師派遣登録） 17回（社協17回（福祉懇談会と重複）、日の出福祉会1回）、延べ参加者276人 「はざま支援をほっとかへんネット」開始（はざま支援について各法人に協力依頼） 		

- 引越支援 2 件に対し 2 回支援、延べ 2 法人 4 人参加
- 共同募金街頭募金の協力
 - 10月1日(水) 10時30分～11時30分
にじいろふぁ～みん 参加者 6 名
 - 10月1日(水) 16時00分～17時00分
コープ稲美 参加者 4 名
 - 10月2日(木) 10時30分～11時30分
フーディーズいなみ 参加者 4 名
 - 10月2日(木) 16時00分～17時00分
コープ稲美 参加者 6 名
 - 7月29日(火) 兵庫県社協主催ほっとかへんネット代表者等連絡会
 - 9月30日(火) 兵庫県社協主催ほっとかへんネット実践交流会
 - 2月26日(木) 兵庫県社協主催ほっとかへんネット実践交流会

種類	事業名	取り組み内容(数値は目標値)
7 拡充	法人運営業務	<p>法人の広報、財産管理、労務管理、事業方針の決定等を行う。</p> <p>会長との協議 毎週水曜日 全体ミーティング 毎週木曜日 事務局正規職員定例会議 第1火曜日 地域担当者ミーティング 2週ごと木曜日 社協だより企画ミーティング 第3木曜日 ボランティアセンターミーティング 2ヶ月ごと第4水曜日 おたがいさんミーティング 2ヶ月ごと第3火曜日 在宅サービスセンター管理者会議 第4月曜日</p>

取り組みの結果

- 会長との協議…毎週水曜日 8時45分から
- 内部ミーティング…毎週木曜日 8時30分から
- 地域担当者ミーティング…2週間ごと木曜日 8時45分から
- 社協だより企画ミーティング…毎月第2木曜日 8時45分から
- おたがいさんミーティング…2ヶ月ごと第3火曜日 9時から
- 事務局正規職員定例会議…毎月第1火曜日 16時から
- 基幹相談支援センターミーティング…毎月第4火曜日 16時から
- 在宅サービスセンター管理者会議…毎月第4月曜日 16時から

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
8 継続	広報活動（SNS）	SNS を用いた福祉活動の情報発信を行う。 主な発信媒体 Instagram、Facebook、公式LINE
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> Facebook アップ回数…Instagram の投稿記事をシェア（登録者 496 名） Instagram アップ回数…237 回（登録者 1,445 名） 公式 LINE 投稿回数…43 回（登録者 248 名） 明石市社協職員研修にて取り組み報告「Instagram の活用による効果的な情報発信」 10月24日（金） 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
9 継続	在宅サービスセンター経営検討会議	在宅サービスセンター事業の経営改善のための会議を学識経験者、役場、管理者等で協議する。 予定回数 1 回
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> 9月25日（木）開催の理事会にて経過報告 12月22日（月）開催の理事会にて療養通所介護事業所ひだまり畑閉所を決議 3月25日（水）開催の理事会にて療養通所介護事業所ひだまり畑閉所を決議 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
10 継続	地域カルテ・住民ニーズ局内電子共有	Web データベースを用いて、地域情報や住民ニーズを職員間で効果的に共有する。
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> Web データベース内にこれまでの地域カルテを移行し、地域訪問や相談の内容を随時記録化し、職員間の共有につなげた。 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
11 新規	社協をよりよくする会議	既存の社協の取り組みに対する点検と改善について、住民と共に検討を行う。 予定回数 5 回

取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> 委員（自治会長 2 人、地域食堂団体 1 人、子育て関係支援団体 1 人、障がい当事者団体 1 人、大学教授 1 人、大学生 2 人）に加えて、生成 AI を会議まとめ、議事録、アイデア出しに活用。 <p>5 回実施、延べ 25 人参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ①6月30日（月）6人 ②7月28日（月）6人 ③8月18日（月）7人 ④9月12日（金）6人 <p>社協が地域の「ハブ」として既存の枠組みを超えた自由な話し合いの場を持つべきとの意見が出された。議論では「ごちゃまぜ」の場づくり、様々な団体や人との「コラボ」、住民一人ひとりの「得意を活かす」活動支援といったキーワードが示され、社協の役割を「サービス提供者」から地域の多様な人・活動・資源をつなぐ「編集者・コーディネーター」へと転換していく方向性が確認された。</p>		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
12 新規	社協ラボ	地域の福祉課題の解決や社協運営について新たな取り組みを集中的に検討する研究会（ラボ）を実施する。 予定回数 10回

取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> 総務チーム 職員 4 人 <ul style="list-style-type: none"> 6月9日（月） 7月4日（金） 7月30日（水） 地域ボランティアチーム 職員 7 人 <ul style="list-style-type: none"> 6月12日（木） 7月9日（水） 8月6日（水） 相談チーム 職員 7 人 <ul style="list-style-type: none"> 6月11日（水） 8月1日（金） 合同発表会（次年度事業計画検討） 会長、職員 10 人 <ul style="list-style-type: none"> 2月5日（木） 		

相談・総務・地域ボランティアの3チーム体制で、現場の課題を職員自らが抽出し改善策を検討する実践的な議論を行った。関係機関との連携強化、当事者の社会参加の場づくり、業務の電子化や広報の刷新、新たな財源確保、ボランティアの担い手確保、助成金制度の見直し等を議論し、現場起点の課題解決と社協の「編集力」強化を共通の方向性として取り組みを進めた。

(2) ボランティアセンター活動事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
13 継続	介護ボランティアポイント事業 【町委託】	高齢者が行う介護保険施設等におけるボランティア活動を支援することで、高齢者の地域貢献や社会参加を促進し、自身の介護予防や地域の介護予防を行う。 予定回数 延べ300回 予定活動者 延べ500人
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> 登録ボランティア数…45人 活動先…7か所（稲美苑、あさぎ、こばと園、JAはなかがこ、グループホーム国岡、デイサービス琴池、社協） 登録活動先…9か所（稲美苑、デイサービス琴池、グループホーム琴音、あさぎ、らいふサポートくるみ、こばと園、JAはなかがこ、グループホーム国岡、社協） <ul style="list-style-type: none"> 延べ施設活動…278回、394ポイント（1ポイント/1時間：年間50ポイント上限） 延べ在宅活動…126回、164ポイント 介護ボランティアポイント説明会…9月12日（金）オープンかふえ内で実施 参加者3人 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
14 継続	見守り配食事業	高齢独居世帯やハンディのある方を対象に民生委員児童委員やボランティアが見守りを兼ねてお弁当をお届けする。 今年度は孤立防止のために傾聴ボランティア利用の呼びかけも行う。 予定利用者 延べ750人
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> 延べ利用者数…938人 		

- 実利用者数…31 人
- 実施回数…41 回
- 延べボランティア…35 人、民生委員児童委員 176 人、民生協力委員 224 人

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
15 継続	地域生活支援事業「おたがいさん」	くらしの中のちょっとした困りごと（草引き、清掃等）を有償サポーターがお互い様の精神で支援する。 予定回数 延べ 100 回 予定活動者 延べ 200 人

取り組みの結果

- 依頼実世帯数…38 世帯
（高齢独居 25 世帯、高齢夫婦 4 世帯、障がい 3 世帯、二世帯 2 世帯、その他 2 世帯、介護者を抱える家族 2 世帯）
- 依頼件数…129 件
（清掃 53 件、草刈 33 件、買物 12 件、網戸張替 2 件、その他 29 件）
- サポーター登録者…29 人
- 延べサポーター活動者数…193 人

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
16 拡充	オープンカフェ	いろいろな人の居場所として誰でも参加できるカフェを実施する。 今年度はオープンカフェ内で介護ボランティアポイント事業説明会やスマホ教室、ボランティア等の活動発表など複合的な実施を行う。 予定回数 11 回 予定参加者 延べ 70 人

取り組みの結果

- 実施回数…11 回
- 延べ参加者数…116 人
- 朗読…4 月 11 日（金）
- トライやるカフェ…6 月 6 日（金）
- マジックショー…7 月 11 日（金）
- 介護ボランティアポイント説明会…9 月 12 日（金）
- フルートコンサート…1 月 9 日（金）

--

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
17 継続	朗読・点字広報の発行	視覚に障がいのある方へ、ボランティアグループが作成した社協広報紙「社協だより」や町広報紙「広報いなみ」などを点訳、朗読録音して自宅へ送付する。 予定回数 12回 予定利用者 延べ36人
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数…3人（朗読のみ） ・延べ利用者数…36人 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）	
18 継続	学びのクラス（手話中級）	耳の不自由な方の情報伝達を行うボランティアのスキルアップ教室を実施する。 予定回数 7回 予定参加者 延べ70人	
取り組みの結果			
<ul style="list-style-type: none"> ・参加者…55人 			
	月 日	内 容	参加人数
	11月15日（土）	手話表現	11人
	11月27日（木）	手話表現	12人
	2月14日（土）	手話表現	6人
	3月5日（木）	手話について	12人
	3月19日（木）	手話について	14人

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
19 継続	傾聴ボランティア・地域活動者養成講座	地域のたすけあい活動や傾聴について研修を行い、主に傾聴ボランティア活動、おたがいさん活動、介護ボランティア活動に協力頂くボランティアを養成する。 予定回数 3回 予定参加者 延べ50人

		傾聴ボランティア活動 予定回数 延べ200回 予定活動者 延べ400人
--	--	---

取り組みの結果

・参加者…3人

月 日	内 容	参加人数
1月13日(火)	「傾聴体験会 オリエンテーション」 認知症予防啓発サークル「わすれな草」	3人

・傾聴ボランティア活動
 ボランティア数 29人
 活動延べ回数 197回、446人

方 法	活動回数	延べボランティア数
施設傾聴(対面) サンライズ、JA はなかご、 グループホーム国岡、ひなたんぼ	60回	202人
在宅傾聴(対面)	102回	209人
在宅傾聴(手紙)	35回	35人

種類	事業名	取り組み内容(数値は目標値)
20 継続	要約筆記体験講座	耳の不自由な方の情報伝達を行うボランティア活動を体験する。 予定回数 1回 予定参加者 延べ10人

取り組みの結果

・参加者…4人

月 日	内 容	参加人数
10月23日(木)	「コーヒーを飲みながら学ぶやさしい講座」 門條宏宣氏((株)アバンサー常務取締役)	4人

種類	事業名	取り組み内容(数値は目標値)
21 継続	ボランティア連絡会	ボランティア相互の交流をはかり、ボランティア活動の充実と社会福祉の向上をめざす。 今年度は他市町との交流会を実施することで活動の充実を目指す。

	予定団体数 25 団体 予定登録者数 280 人 代表者会 3 回 役員会 3 回 交流会 2 回 講演会 1 回 ボランティアスクール、トライやるウィークに協力
--	---

取り組みの結果

・登録グループ…25グループ、308人

グループ名	活動内容	登録者数
いきいきサロン	いきいきサロンの運営サポート	2人
運転ボランティア 「わかば」	いきいきサロン等に参加する方の自宅から会場までの送迎	12人
傾聴ボランティア 「陽だまりの会」	おひとり暮らし高齢者等のお話を聴いたり、電話・手紙の交流	31人
コスモスの会	施設等でのお話相手、車いす指導など	7人
手話サークル「いなみ」	聴覚に障がいのある方との交流、啓発活動	39人
稲美点訳サークルすみれ	視覚に障がいのある方への情報提供、本の点訳、学校での点訳指導など	7人
要約筆記「ひだまり」	聴覚に障がいのある方の社会参加、社会生活の向上のために文字で伝える活動	7人
朗読ボランティアグループ 「せせらぎ」	視覚に障がいのある方への朗読サービス、福祉施設、子どもたちへの絵本の読み聞かせ	10人
ふきのとう	喫茶や食に関するボランティア活動	18人
いなみ会	パソコンボランティア活動、喫茶ボランティア活動	9人
きっかけの輪づくり応援団 「金のわらじ」	未婚の方が良縁に恵まれるための活動	9人
珍ちくりん劇団	施設等での演劇活動	17人
なんなん喫茶ボランティア	なんなん広場の喫茶コーナーでの交流、居場所づくり	29人
ポンポコー座	施設等での南京玉すだれや皿回しの披露	9人
POP スター	施設等での歌唱活動	6人
稲美ぽっかぽかグループ	天満大池公園、役場周辺のゴミ拾い、古切手収集、役場周辺のプランターの花植えなど	10人
のじぎく会	里山での竹の整理、間伐した竹で竹炭づくり	10人
花一輪まちづくりの会	役場玄関口周辺の花で飾る活動	9人

「いなみ将棋塾」 指導ボランティア	小中学生を対象とした将棋教室を通じて考える力、集中力、忍耐力の育成	9人
おもちゃライブラリー	ぬくもりのある木のおもちゃを通じて未就学児、親の交流の場づくり	12人
民友会	ベルマークの分別作業、古切手の収集活動	15人
きらら	カフェいこい(母里カフェ)参加者の声かけなぞ	5人
スプーンおばさん	小学校での読み聞かせ活動	6人
BOOKフレンド	小学校での読み聞かせ活動	7人
いなみポンポン隊	地域やイベントでのポン菓子製造	13人

※個人ボランティア登録…13人

・連絡会会議

月 日	内 容
4月22日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ①令和6年度ボランティア連絡会事業報告について ②令和6年度ボランティア連絡会会計報告及び監査報告 ・協議事項 <ul style="list-style-type: none"> ①令和7年ボランティア連絡会事業計画(案)について ②令和7年度ボランティア連絡会予算(案)について ・情報交換
1月20日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ①グラウンドゴルフ大会について ②啓発講演会について ・協議事項 <ul style="list-style-type: none"> ①バス研修について ②令和8年度事業計画について

・連絡会役員会議

月 日	内 容
4月22日(火)	連絡会について
1月20日(火)	連絡会について

・交流会

月 日	内 容
9月11日(木)	グラウンドゴルフ交流会 43人参加

・啓発講演会

月 日	内 容
10月27日(月)	「これからの人生をともに考える」 ～老いと向き合い、つながりの中で生きる～ 92名
・バス研修	
月 日	内 容
3月2日(月)	津波・高潮ステーション見学 36人
・トライやるウィーク協力	
月 日	内 容
6月2日(月)～ 6月6日(金)	37人参加(稲美中学校 11人、稲美北中学校 14人) ボランティア体験(いきいきサロン、いきいき広場、運転、要約筆記、喫茶、ハンドベル体験、オープンカフェ、朗読、配食お手紙作成)

種類	事業名	取り組み内容(数値は目標値)
22 継続	ボランティアコーディネート	ボランティアに係る相談を伺い、活動に取り組みたい方とボランティアを求める方の橋渡し、ボランティア活動の普及啓発に取り組む。 予定相談件数 50件 予定活動者 延べ20人
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア相談…44件 ・コーディネート回数…34回 ・新規ボランティア登録者…9人 ・ボランティア保険加入者…1,417人 		

種類	事業名	取り組み内容(数値は目標値)
23 継続	災害ボランティアセンター準備事業	役場と災害ボランティアセンターの協定内容について協議を進める(町総合防災訓練への参加含む)。 役場との協議 予定回数3回 町総合防災訓練 1回
取り組みの結果		
・災害ボランティアセンター担当者会議 6月26日(木)		

役場危機管理課、地域福祉課、社協で協議

稲美町避難所開設・運営訓練に関する打ち合わせ

災害ボランティアセンター開設場所等の協議

- ・稲美町避難所開設・運営訓練 10月25日(土)

母里小学校区で実施された町の避難所開設、運営訓練に参加し、災害ボランティアセンターの仕組みについて周知活動を実施

- ・稲美町防災会議、稲美町国民保護協議会 2月27日(金)

「大規模災害時における災害ボランティアセンターの仕組みと社協の役割」報告

- ・避難行動要支援者支援連絡会 3月24日(火)

(3) 地域福祉活動推進事業

種類	事業名	取り組み内容(数値は目標値)
24 継続	いきいきサロン事業 【町委託】	おおむね65才以上の方を対象とし、介護予防(転倒・認知症予防)や閉じこもり防止、仲間づくり等を目的として自治会単位で実施する。 予定会場数 51か所 予定参加者 延べ8,000人
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none">・実施会場数…52か所(58地区)・実参加者数…1,125(内、新規参加者数132人) 男性403人、女性722人、年齢層54~97歳(平均年齢79.5歳)、75歳以上894人・延べ参加者数…8,324人・ハートスタッフ…19人(延べ活動回数608回)・ボランティア…6人(延べ活動回数41回)		

種類	事業名	取り組み内容(数値は目標値)
25 継続	生活支援等体制整備事業 【町委託】	地域の福祉ニーズや資源の状況把握、不足するサービス・支援の創出、ボランティア等担い手の発掘・養成、地域住民に対する活動の普及啓発などを実施し、住民の生活支援の基盤整備を推進する。また、情報の共有や連携の強化、課題解決のための取り組みの検討などを目的として設置された話し合いの場として「稲美つながり・支えあい協議会」を実施する。

		生活支援コーディネーター1名（兼務）設置。 稲美つながり・支えあい協議会 予定回数2回
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源やニーズ把握（回数は延べ）合計98回 いきいきサロン参加10回、いきいき広場参加5回、自治会長福祉委員合同研修会参加1回、福祉懇談会参加20回、子育て関連参加10回、民生委員児童委員協議会関連27回、シニアクラブ関連4回、スマホ教室4回、地域行事4回、地域カフェ11回、その他2回） ・研修、会議への参加15回 ・つどい場はじめセミナー1回 ・地域食堂カフェ連絡会1回 ・稲美つながり・支えあい協議会（第一層協議体…2回） 		
月 日	内 容	
9月25日（木）	生活支援コーディネーターの活動報告、介護予防事業の現状について、「社協をよりよくする会議」の協議内容報告	
3月3日（火）	生活支援コーディネーターの活動報告、バス研修（国立療養所長島愛生園）	

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
26 継続	マイクロバス運行管理業務 【町委託】	町所有のマイクロバスの各種団体への貸出管理を行う。 運行 予定回数80回
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・延べ利用回数…124回（役場84回、学校7回、シニアクラブ12回、障がい者団体1回、ボランティア14回、社協6） 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
27 継続	外出支援サービス事業 【町委託】	町主催のいきいきサロンに通う方で、外出支援が必要な方に向けて、ボランティアが送迎を行う。 予定利用者 延べ40人
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・実利用人数…4人 ・延べ利用人数…25人 		

--

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
28 継続	寝具洗濯サービス 【町委託】	住民税非課税世帯で、自身で布団の洗濯が難しい方へ洗濯サービスを実施する。 予定回数 2回 予定利用者 延べ6人
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・実利用人数…2人 ・延べ利用人数…5人 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
29 継続	暮らしの法律相談 （弁護士相談） （司法書士相談）	法律の専門職が住民の法律相談に無料で応じる。 弁護士相談 年間12回、予定利用者30人 司法書士相談 年間23回、予定利用者50人
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・弁護士相談 12回実施、延べ利用者数34人 ・司法書士相談 23回実施、延べ利用者数40人 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
30 継続	総合相談アドバイザー設置事業	日常的に法律的相談を受けられるよう職員の資質向上のため、総合相談アドバイザー（司法書士）を設置する。 随時相談
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・相談回数…6回 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
31 継続	介護者の会「さくら草の会」	介護をされている方のリフレッシュを目的に、情報交換、悩みの共有、勉強会などを行う。

		予定回数 12回 予定参加者 延べ120人
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・開催回数…12回 ・延べ参加者数…118人 ・施設見学…1月23日（金）介護医療院フェリーチェ播磨 3月27日（金）精華苑 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
32 継続	生きづらさをかかえる成人をもつ親のつどい	発達障がい等により社会になじめない成人をもつ親が悩みや情報を共有できるつどいの運営支援を行う。 予定回数 12回 予定参加者 延べ70人 公開講座 1回
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・開催回数…6回 ・延べ参加者数…69人 ・12月10日（水）は育成会カフェと同時開催 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
33 継続	自治会長・福祉委員合同研修会	自治会長と福祉委員が合同で地域課題について考える研修会の実施。 予定回数 1回
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・9月19日（金）自治会長40名、福祉委員47名参加 講演「地域のチカラ、再発見！～ゆるくつながる、あたらしい自治会のカタチ～」 Mottoひょうご 事務局長 栗木 剛 氏 ・共同募金の依頼 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
34 継続	福祉講演会	広く住民の方に福祉について考えて頂く場として、講演会を実施する。ほっとかへんネット稲美と共催する

		ことで住民と専門職が共に学ぶ機会とする。 予定回数 1回 予定参加者 100人
--	--	---

取り組みの結果

- ・12月13日(土) ※ほっとかへんネット稲美と共催
参加者 66人
講演「誰かとつながるってこんなに大切」
講師 安東 大起 氏(臨床心理士、公認心理師)

種類	事業名	取り組み内容(数値は目標値)
35 継続	福祉委員活動	各自治会選出の福祉委員が地域と社会福祉協議会をつなぐパイプ役として研修会などを通じて福祉について学び、活動する。 今年度は個人や地域での学びのために社会保障制度をまとめた資料の配布を行う。 総会1回、交流研修会1回、自治会長福祉委員合同研修会1回、情報提供随時

取り組みの結果

- ・福祉委員総会…5月16日(金)参加者56人
- ・福祉会費依頼(5月)、共同募金依頼(9月)
- ・福祉委員交流研修会…7月25日(金)参加者35人
第2期稲美町地域福祉計画策定に係るヒアリング(グループ協議)
- ・自治会長福祉委員合同研修会…9月19日(金)参加者47名
- ・福祉講演会…12月13日(土)

種類	事業名	取り組み内容(数値は目標値)
36 継続	外出困難者出入金代行事業	外出の困難さから金融機関での出入金にお困りの方と金融機関との調整を行い、必要に応じて代行での出入金を行う。 予定利用者 延べ5人

取り組みの結果

- ・実利用者数…1人
- ・延べ利用者数…3人

--

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
37 継続	福祉なんでも相談	福祉に関わる様々な相談ごとをお伺いし、相談に応じた解決を関係機関や住民と一緒にを行う相談窓口。 窓口が開いている時間に常時対応する。 予定相談者 延べ 3,500 人

取り組みの結果

相談内容	件数
福祉サービスの利用に関する支援	146 件
障がいや病状の理解に関する支援	386 件
健康・医療に関する支援	378 件
不安解消・情緒安定に関する支援	401 件
保育・教育に関する支援	106 件
家族関係・人間関係に関する支援	74 件
家計・経済に関する支援	884 件
緊急生活支援事業に関する支援	171 件
生活技術に関する支援	24 件
就労に関する支援	29 件
社会参加・余暇活動に関する支援	4 件
権利擁護に関する支援	66 件
ひきこもりに関する支援	4 件
介護保険に関すること	69 件
生活保護に関すること	422 件
虐待防止に関すること	59 件
成年後見制度に関すること	18 件
その他	134 件
合 計	3,375 件

・8月7日（木）～9月12日（金） 兵庫大学ソーシャルワーク実習受入 2 名

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
38 拡充	みんなの心の相談室	公認心理師の協力を得て、心のしんどさを抱える方の相談に応じる。 昨年度は親子に限定していたが、今年度より広く住民

		の心の相談にのると共に、当事者会などに参加（アウトリーチ）して相談ごとの対応を強化する。 予定回数 12回
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・12回実施、延べ利用者数4人 相談員来所時に個別ケース対応についてスーパーバイズ おやもこ、手をつなぐカフェに参加しアドバイス 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
39 継続	地域福祉推進計画評価委員会	進行中の第5次地域福祉推進計画の進捗管理と、それを受けて今後の運営方針を協議する。 予定回数 1回
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・10月22日（水）評価委員（策定委員）6人参加 計画策定後から評価委員会までの取り組み内容を報告 活動の支援は資金だけでなく「人・場所」を含めた活動への伴走支援や、気軽な居場所づくりが必要であり、社協には自ら事業を行うだけでなく、多様な主体をつなぎ活動を後押しする「仕掛け人」としての役割が強く求められているとの意見があった。 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
40 継続	カタリバ「稲美のおとなりさん」	「焚き火」をツールに色々な立場の方が気軽に自由に語り合える場をつくる。 予定回数 4回
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・5月9日（木） 雨天のため中止 ・7月11日（金） 参加者11人（雨天のため途中で中止） ・11月14日（金） 参加者11人 ・3月13日（金） 参加者13人 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
41 拡充	コミュニティカフェ連絡会議	地域で喫茶や食堂、配食などを行っている団体の交流連絡会を実施し、相互の情報交換や協力につなげる。

		<p>また、食料支援の配分を効果的に行うためにSNSの活用を行う。</p> <p>今年度は地域食堂と地域カフェの合同連絡会を実施する。</p> <p>予定回数 1回</p>
--	--	--

取り組みの結果

- ・9月8日（月）地域食堂・カフェ連絡会
地域食堂2団体（ことこと、なごみん食事サポート）
地域カフェ7団体（稲美野荘園、北山、岡西、大池、上新田、上野谷、昭和苑）
兵庫大学（教授、実習生）、役場こども課
22人参加
- ・4月30日（水）コミュニティフレッジ（あこう子ども食堂）視察
- ・5月21日（水）稲美町こども食堂ネットワーク会（視察振り返り）

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
42 継続	社協イベント部活動	<p>地域イベントへの参加を通じて、住民活動との接点づくりや社協のPRを行う。</p> <p>予定回数 4回</p>

取り組みの結果

- ・5月18日（日） にじいろミュージックフェスティバルに参加
フードドライブのイベントブースで出店
- ・7月19日（土） 母の里夏祭り（母の里まちづくりの会主催）に参加
模擬店を出店し、ミニフランクフルト373本、飲料36杯売上
利益から善意銀行寄付
- ・11月23日（土） いなみの収穫祭に参加
いなみポンポン隊と一緒にポン菓子配布と合わせて能登半島地震義援金募集（5,768円）
- ・11月30日（土） いなみ冬景色に参加
飲料とミニカップラーメン販売で出店し、飲料73杯、ミニカップラーメン167食売上
- ・12月20日（土） ふれあい収穫祭に参加
甘酒を出店し、30杯売上（その他、多くはボランティアスタッフに提供）
- ・3月28日（土） にじいろミュージックフェスティバルに参加
フードドライブのイベントブースで出店

(4) 共同募金配分金事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
43 継続	共同募金依頼	下記の様々な事業を支える共同募金を依頼する。 依頼時期 9月 依頼額 1戸500円（目安） 目標額 5,232,000円

取り組みの結果

- ・9月19日（金）自治会長福祉委員合同研修会にて戸別募金依頼
- ・9月26日（金）職域募金、学校募金依頼（持ち回り）
- ・10月1日（火）、2日（水）街頭募金4回実施
- ・10月10日（木）の民生委員児童委員協議会定例会にて法人募金依頼
- ・11月8日（土）稲美中学校のふるさとデイに合わせて、能登半島豪雨災害義援金街頭募金
募金額：26,459円

募金方法	実績額(円)	件数	
戸別募金	3,347,560	協力戸数	6,695 戸
街頭募金	31,947	実施回数	5 回
法人募金	851,000	協力企業数	275 社
学校募金	70,039	協力学校数	17 件
職域募金	129,658	協力職域数	41 件
その他の募金	22,863		
実績額合計（円）	4,453,067		

- ・令和7年能登半島地震義援金募集
募金箱 16,833円、窓口受付 13件、70,000円（3月末現在）
- ・令和7年11月大分市佐賀関火災義援金募集
窓口受付 2件、50,406円（3月末現在）

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
----	-----	----------------

44 継続	夏休みボランティアスク ール 【共同募金】	夏休みに小学生～一般の方を対象としたボランティアグ ループの活動体験を実施する。 講座の中に子どもが楽しんで体験できるメニューを追加 して参加者の増加を目指す。 予定回数 5回 予定参加者 延べ80人
----------	-----------------------------	---

取り組みの結果

- ・延べ参加者…58人、協力ボランティア…21人

月 日	講 座 名	参加人数	協力ボランティア（人数）
7月24日（木）	オリジナル缶バッジ・ パソコン要約筆記体験	5人	5人
7月29日（火）	おもちゃライブラリー ワークショップ（オリ ジナルバッグづくり）	47人	12人
7月31日（木）	手話体験	6人	4人

種類	事 業 名	取り組み内容（数値は目標値）
45 継続	視覚障がい者交流会 【共同募金】	住民の方が視覚障がいに関心・理解を持つこと、また、当 事者の社会参加支援を目的にレクリエーション、バス旅 行などの交流会を実施する。 予定回数 3回 予定参加者 延べ10人

取り組みの結果

- ・9月3日（水）視覚障がい者交流会
兵庫大学社会福祉士実習生が企画（聖徳太子ゲーム、ビーンボーリング）
参加者数4人、実習生2人、協力ボランティア数2人
- ・10月9日（木）交流バス旅行
行先 赤穂海浜公園 赤穂城
参加者6人（参加者4人、家族2人）、協力ボランティア4人
- ・1月9日（金）オープンかふえ（交流会・フルーツ演奏）
参加者3人、協力ボランティア2人

種類	事 業 名	取り組み内容（数値は目標値）
46	耳の日のつどい	住民の方が聴覚障がいに関心・理解を持つきっかけづく

継続	【共同募金】	りとして講演会を実施する。 予定回数 1回 予定参加者 延べ30人
----	--------	---

取り組みの結果

- ・3月7日(土)
34名(ろうあ協会1人、難聴者会1人、手話サークル8人、町外手話サークル8人、要約筆記6人、一般10人)参加
講演「心でつながるコミュニケーション～手話が教えてくれたこと～」
講師 手話通訳士 竹中 芳子 氏

種類	事業名	取り組み内容(数値は目標値)
47 継続	手話体験講座 【共同募金】	手話を学ぶのが初めての方を対象とした連続講座を開催する。 予定回数 5回 予定参加者 延べ50人

取り組みの結果

- ・7月12日(土)～8月16日(土) 5回実施
- ・実参加者…16人
- ・延べ参加者…62人

種類	事業名	取り組み内容(数値は目標値)
48 継続	お買物ツアー 【共同募金】	買い物が難しい方を対象に、ボランティアが同行し買い物支援のツアーを行う。 予定回数 2回 予定参加者 延べ10人

取り組みの結果

- ・8月7日(木)参加者4人(いなみ訪問看護ステーション、基幹相談支援センター紹介者含む)、協力ボランティア1人
- ・12月15日(月)参加者2人、協力ボランティア1人

種類	事業名	取り組み内容(数値は目標値)
49	社協だよりの発行	社協や福祉活動、地域の情報などを掲載した広報紙を全

継続	【共同募金】	戸配布で発行する。 年 12 回発行、延べ予定発行部数 146,400 部
取り組みの結果		
・毎月発行 年間発行部数 146,400 部（全戸配布）		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
50 継続	ひとり親家庭小学校入学祝 【共同募金】	小学校新1年生がおられるひとり親家庭へ入学祝い金をお渡し。 予定対象者 12人
取り組みの結果		
・社協だより掲載、民生委員児童委員に呼びかけ 申請者数 1人		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
51 継続	福祉教育指定校事業 【共同募金】	子どもたちの福祉への理解と関心を高め、思いやりの心を育てていくために町内の保育園幼稚園（1園）、小中学校（全校）に助成を行う。 小学校5校、中学校2校、幼稚園保育園（順番で）1園
取り組みの結果		
・各学校、園の主な取り組み		
学校名	、内容	
加古小学校	LGBTQ 授業民生委員・児童委員懇談会、田植え稲刈り体験、プログラミング教室、学習発表会、芸術鑑賞会、海外交流会、ありがとう集会、ありがとう給食、みんなであそぼう集会、特別支援学級との交流、いなみ野特別支援学校との居住地交流、パラスポーツクラブ等	
母里小学校	民生委員・児童委員懇談会、田植え稲刈り体験、トマト栽培、シニアクラブとの交流会、認知症サポーター養成講座、福祉学習会、特別支援学級交流会、いなみ野特別支援学校との居住地交流等	
天満小学校	食育、お話し会、いなみ野特別支援学校との交流、福祉体験学習、環境学習、思いやり・命を大切にすることを育む活動等	
天満東小学校	高齢者との交流、福祉体験学習、思いやり・命を大切にすることを育む活動、いなみ野特別支援学校との交流会等	
天満南小学校	福祉体験学習、保護者、地域の方々との交流、体験活動、環境整備奉仕	

	活動等
稲美中学校	七夕交流(いなみ野特別支援学校との交流会)、人権学習、認知症サポーター養成講座、職業講和、高齢者との交流等
稲美北中学校	ボランティア活動(福祉施設、福祉団体、地域イベント等)、働く人に学ぶ、善行賞表彰、サーバー犯罪防止教室、子ども議会、道徳講演会、赤ちゃんふれあい教室、救急救命講習、座談会、ピアノコンサート等
天満幼稚園	人形劇団「クラルテ」による人形劇鑑賞

- ・ボランティア、職員が講師として福祉教育を実施

月 日	内 容
8月5日(火)	大池・第五昭和苑車いす体験
10月15日(水)	天満小学校 車いす体験
12月10日(水)	母里小学校 視覚障がい体験

- ・福祉学習担当者会議

5月7日(水) 町内小中学校福祉教育担当教諭、教育委員会 9人
「子どもと居場所と価値観」～カードを使った価値観ワーク～
講師 地域福祉活動アドバイザー 川原 諭 氏

- ・小中学校教諭初任者研修(社会体験研修)受入

8月4日(月) 新任教諭6名受入
社協について説明、福祉施設訪問、知的障がい者体験、車いす体験等

種類	事業名	取り組み内容(数値は目標値)
52 継続	障がい者団体への助成 【共同募金】	障がいに対する住民の理解を促進するために地域交流事業等へ助成を行う。 5団体
取り組みの結果		
・手をつなぐ育成会、身体障害者福祉協議会、いろとりどり、稲美町つくしとすぎなの会、らいふサポートくるみの地域交流事業に対して助成		

種類	事業名	取り組み内容(数値は目標値)
53 継続	子育て支援団体への助成 【共同募金】	子育てひろばや不登校児の親の会などの活動支援・助成を行う。 また、町内で活動する子育て関係の団体と連携を深め、

		子どもを真ん中においた住民活動支援や相談支援にも積極的な関りを持っていく。 7 団体
--	--	---

取り組みの結果

- おやもこの地域交流事業に対して助成
- こども食堂へ食材等提供
- NPO 法人ゆるり家主催「こどものまち」運営協力
10月4日（土）、10月5日（日）

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
54 継続	ボランティアグループへの助成 【共同募金】	ボランティア連絡会及び所属グループの活動支援のために助成を行う。 19 団体

取り組みの結果

- ボランティア連絡会所属グループ 20 団体のボランティア活動に対して助成

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
55 継続	住民活動団体への助成 【共同募金】	自治会長会等の住民による福祉活動に寄与する団体への助成を行う。 2 団体

取り組みの結果

- 自治会長会、更生保護女性会の 2 団体の地域活動に対して助成

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
56 継続	自治会福祉ネットワーク助成事業 【共同募金】	自治会での見守り、福祉活動をネットワークで進めるための相談支援、助成を行う。 予定自治会数 3 自治会

取り組みの結果

- 上野谷自治会
主な取り組み 自治会運営喫茶開設「ふれあいカフェ」第 2、4 火曜日開設
- 昭和苑自治会

主な取り組み 自治会運営喫茶開設「笑輪ユーカーリ」第2、4月曜日開設 ・大沢自治会 主な取り組み 遊休耕作地活用事業（芋掘りなど交流事業）、ふれあい広場整備、いきいき広場備品整備等 ・上新田高層住宅自治会 主な取り組み 自治会運営喫茶開設「おしゃべりカフェ」第4月、水曜日開設 ・菊徳自治会 主な取り組み 自治会運営喫茶開設「つどいの場」第1、3月曜日開設
--

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
57 継続	福祉懇談会 【共同募金】	自治会のニーズに合わせた研修会や、地域の福祉課題を一緒に考えるための懇談会を実施する。 予定実施自治会数 15自治会 予定参加者 延べ180人

取り組みの結果

・17自治会で実施 参加者276人

月日	自治会名	参加人数	内容
6月8日（日）	大池	12人	認知症について
7月12日（土）	上新田	10人	これからの高齢期をどう過ごす？
7月26日（土）	北新田	21人	認知症について
7月27日（日）	百丁場連合	11人	認知症について
7月30日（水）	菊徳	6人	懇談会
8月2日（土）	昭和苑	8人	認知症について
8月9日（土）	西和田	9人	介護保険制度について
8月20日（水）	上新田高層	6人	懇談会
8月31日（日）	相ノ山	9人	懇談会
9月4日（木）	六軒屋	10人	社会保障制度について
9月20日（土）	下草谷	18人	懇談会
9月21日（日）	和田東山	45人	社会福祉協議会について
9月27日（土）	稲美野荘園	32人	認知症について
10月25日（土）	六分一山	19人	ひとり暮らしの方が地域で暮らし続けるための備え
11月8日（土）	七軒屋	10人	社会福祉協議会について
11月29日（土）	下野谷	16人	社会福祉協議会について
3月25日（土）	岡西	34人	高齢期の困りごとについて

・認知症関係

5月14日（水） 認知症当事者ミーティング参加

11月13日（木） 認知症当事者ミーティング参加

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
58 継続	人権福祉フェスティバル 協賛 【共同募金】	町が実施する人権福祉フェスティバルへ協賛活動として 記念品を贈呈する。 年1回、贈呈個数 600個
取り組みの結果		
・12月7日（土） 協賛記念品としてフードクリップ600個贈呈		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
59 継続	印刷機貸出事業 【共同募金】	自治会関係団体やボランティア関係団体、障がい者団体 等へ印刷機の貸出を行う。 予定利用回数 100回
取り組みの結果		
・延べ89回貸出		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
60 拡充	つどい場はじめセミナー 【共同募金】	住民のつどい場を作りたい方向けのセミナーを実施し、 新たな活動支援を行う。 今年度は「あそびを通じた居場所づくり」について学ぶ。 予定回数 1回 予定参加者 100人
取り組みの結果		
<p>・2月23日（月）参加者74人 講演「あそびが生まれる みんなの居場所づくり」 講師 ハンズオン埼玉 副代表理事 西川 正 氏</p> <p>連続講座として、同日にNPO法人ゆるり家のトークフォークダンスも実施</p>		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
61 継続	歳末たすけあい募金依頼	下記の様々な事業を支える歳末たすけあい募金を依頼する。 依頼時期 11月 依頼額 1戸150円（目安） 目標額 1,191,000円
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> 11月21日（金）自治会長・福祉委員へ郵送にて依頼。 募金総額 1,092,832円（前年度から21,976円減） 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
62 継続	特別支援学校修学旅行助成 【歳末たすけあい募金】	特別支援学級、特別支援学校に在籍の修学旅行参加世帯に助成を行う。 予定対象者 20人
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> 対象者数…21人（特別支援学級15人、特別支援学校6人） 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
63 継続	緊急生活支援事業（食料、生活用品） 【歳末たすけあい募金】	生活苦などで緊急的な食料や生活用品が必要な世帯に助成を行う。 予定対象世帯 3世帯
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> 食料…1世帯 ※他は寄贈食料で対応 生活用品…0世帯 ※生活資金助成で対応 12月度 臨時食料支援（再掲：食材はすべて寄贈食料で対応） 新型コロナ特例貸付対象者等に生活状況のアンケート調査及び食料支援（49世帯回答/217世帯中） 希望者に相談対応（9世帯） 希望者に食料支援（48世帯） コープこうべフードドライブ配分協力 2月6日（金） 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
64 継続	災害見舞金 【歳末たすけあい募金】	火災等で被災された方の生活を支援するため助成を行う （善意銀行と合算で助成）。 予定対象世帯 1 世帯
取り組みの結果		
・ 火事見舞…1 世帯		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
65 継続	歳末配分 【歳末たすけあい募金】	年末に民生委員・児童委員に推薦頂いた、地域で支援を必要とされている世帯へ助成を行う。 予定対象世帯 90 人
取り組みの結果		
・ 65 世帯 139 人に配分。併せて旭食品様から食料提供があり配分。		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
66 継続	保育園地域交流助成 【歳末たすけあい募金】	保育園児の情操教育として、地域との交流事業へ助成を行う。 予定対象者 4 園 600 名
取り組みの結果		
・ 5 保育園（こども園）の地域交流事業に助成。 主な取り組み		
保育園名		内容
加古保育園		地域の高齢者と昔あそびなどの交流、もちつきに地域の方が参加し交流
いなみ野母里こども園		チャリティーコンサートに地域の方が参加し交流
バンビ第一こども園		クリスマス会に地域の方が参加し交流
バンビ第二こども園		発表会に地域の方が参加し交流
バンビグレース保育園		クリスマス会に地域の方が参加し交流

（5）生活福祉資金貸付事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
67 継続	生活福祉資金貸付事業 【県社協受託】	他制度の利用が困難な低所得者世帯や障がい者・高齢者世帯の一時的な経済的ニーズに対応し、その在宅福祉及び社会参加の促進を図ることを目的に金銭の貸し付けを行う（審査は県社協で実施）。 予定貸付世帯 5 世帯、予定相談件数 延べ 300 件
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・実相談者数…64 人 ・延べ相談件数…339 件（電話 252 件、面談 56 件、その他 31 件） ・貸付決定件数…2 件 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
68 継続	ほっとかへんネットワーク カー配置事業 【県社協補助】	生活困窮に陥っている方々の支援を軸に、関係機関等との支援ネットワークを密に構築して、総合的支援に取り組む。 予定支援回数 300 回 食料支援回数 10 回 生活困窮者支援機関連絡会議 予定回数 6 回
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ特例貸付対象者及び生活困窮者に関する支援 63福祉なんでも相談、67生活福祉資金貸付事業【県社協受託】、63緊急生活支援事業（食料、生活用品）【歳末たすけあい募金】、73緊急生活支援事業（生活資金）参照。 ・12月臨時食料支援 新型コロナ特例貸付対象者等に生活状況のアンケート調査及び食料支援（49 世帯回答/217 世帯中） 希望者に相談対応（9 世帯） 希望者に食料支援（48 世帯） ・相談担当者連絡会、認知症相談窓口担当者連絡会 <ul style="list-style-type: none"> ① 4月15日（火） ② 7月15日（火） ③ 10月22日（水） ④ 1月8日（木） ・稲美町生活困窮者支援機関連絡会議 （労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団、神戸の冬を支える会、稲美町役場地域福祉課、社協） 		

- ① 5月27日（火）
- ② 7月22日（火）
- ③ 9月30日（火）
- ④ 11月25日（火）
- ⑤ 1月27日（火）
- ⑥ 3月24日（火）
- ・8月19日（火） ふくしのお困りごと相談会（コープとの協働事業）

（6）日常生活自立支援事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
69 継続	日常生活自立支援事業 【県社協受託】	自宅やグループホーム、ケアハウスなどで生活する方で判断能力に不安のある方の、日常の金銭管理・福祉サービスの利用援助などを行う。 予定利用者 10人 予定支援回数 延べ500回
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・契約人数…8人（認知症高齢者2人、精神障がい者2人、知的障がい者4人） ・延べ支援回数…844回 ・生活支援員2人雇用 		

（7）基幹相談支援センター事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
70 拡充	稲美町障がい者基幹相談支援センター 【町受託】	障がいのある方や家族が地域で安心して生活が送れるよう、社会福祉士などの専門の相談員が、相談支援や関係機関とのネットワーク構築などに取り組む。 今年度は新たに「地域自立支援協議会」の運営に町と共に取り組むことで、地域で障がいのある方が暮らしやすい環境づくりに取り組む（中間就労について考える場づくりなど）。 予定相談者数 延べ600人 予定対応件数 延べ5,000件
取り組みの結果		

- 実相談者数…792人
障がい者677人（身体31人、重症心身2人、知的200人、精神324人、
発達94人、高次脳機能5人、その他21人）
障がい児115人（身体10人、重症心身22人、知的36人、精神1人、発達34人、
高次脳機能0人、その他12人）
- 支援回数…5,313回
訪問308回、来所265回、同行98回、電話3,732回、メール722回、
個別支援会議37回、関係機関調整51回、その他100回
- 会議参加

会 議 名	回数
稲美町障がい者相談支援事業所等連絡会	2回
稲美町・播磨町合同障がい者相談支援事業所等連絡会	3回
東播磨圏域基幹相談支援センター連絡会	3回
東播磨圏域医療的ケア児等J-ディネーター連絡会	1回
市町相談支援担当者・基幹相談支援センター等連絡会	2回
加古川警察署・稲美町・加古川健康福祉事務所担当者会議	2回
雇用支援連絡会議	2回
雇用支援連絡調整会議	6回
稲美町地域自立支援協議会 全体会議	1回
稲美町地域自立支援協議会 運営会議	4回
稲美町地域自立支援協議会 部会調整会議等	8回
緊急短期入所手をつなぐ育成会説明会	1回
4citiesmap ワーキング	3回
明石市の医療的ケア児支援に関する情報交換	1回
精神障害者地域支援連絡協議会	1回
障害者緊急短期入所打ち合わせ	1回
東播磨圏域3市2町自立支援協議会連絡会	1回

- 研修会参加

研 修 名	回数
障がい福祉サービス事業所 虐待防止研修会（主催）	1回
稲美町地域自立支援協議会 研修会	1回
稲美町地域自立支援協議会 暮らし部会研修会	1回
稲美町地域自立支援協議会障がい福祉サービス事業所座談会「ケア・クロストーク」	2回
精神障害者地域移行支援研修会	1回
相談支援従事者初任者研修受講修了者 トライ応援研修	1回
自殺対策担当者連絡会議及び研修会	1回

ひきこもり啓発講座	1回
明石市ひきこもり研修会	1回
施設見学（グループホーム咲良）	1回
障害者雇用のすすめ方～就労選択支援等	1回
兵庫県相談支援ファシリテーター養成研修（基幹編）	2回
就労選択支援の最前線と未来	1回
精神障害者就労支援研修会	1回
難病在宅療養支援推進会議兼研修会	1回
親なきあと相談会（手をつなぐ育成会）	1回
いなみ野特別支援学校 PTA 研修会	1回
特別支援学校コーディネーターネットワーク会議	1回
特別支援教育研修会（天満小学校）	1回
・ 関係機関連携会議	
会 議 名	回数
稲美町民生委員児童委員協議会	5回
いろとりどり座談会	1回
一般社団法人 Tumugu おしゃべりサロン	1回
いなみ野特別支援学校進路連絡会	1回

（8）善意銀行運営事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
71 継続	善意銀行	善意の寄付（金銭や物品）を町内の福祉活動に役立てる 善意の窓口。 予定寄付件数 100 件
取り組みの結果		
・ 預託金等（145 件）		
預託金	630,196 円	48 件
書き損じはがき	283 枚	5 件
切手	6,803 円分	8 件
お米	716 k g	22 件
麻雀牌	1 点	1 件
食料関係	1,275 k g	35 件
焚き木	30 k g	1 件

テーブル	2台	1件															
自転車	1台	1件															
タオル	多数	3件															
糸	多数	1件															
メモ帳	多数	1件															
介護用品	多数	10件															
衣類	多数	7件															
模型	多数	1件															
<p>・指定払出等</p> <table border="1"> <tr> <td>生活困窮世帯</td> <td>160,487円</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>生活困窮世帯（返済分）</td> <td>△110,345円</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>火事見舞</td> <td>10,000円</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>特定非営利活動法人ゆるり家</td> <td>30,000円</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>生活困窮世帯</td> <td>食料</td> <td></td> </tr> </table>			生活困窮世帯	160,487円	6件	生活困窮世帯（返済分）	△110,345円	5件	火事見舞	10,000円	1件	特定非営利活動法人ゆるり家	30,000円	1件	生活困窮世帯	食料	
生活困窮世帯	160,487円	6件															
生活困窮世帯（返済分）	△110,345円	5件															
火事見舞	10,000円	1件															
特定非営利活動法人ゆるり家	30,000円	1件															
生活困窮世帯	食料																

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
72 継続	福祉用具貸出事業	福祉サービスを利用できない方を優先に、車いす・歩行器などの介護機器の無料貸出を実施する。また、自治会や学校で福祉体験するための各種体験グッズの貸出を行う。 予定利用者 延べ120人
<p>取り組みの結果</p> <p>・貸出台数…97台（車いす93台、歩行器3台、その他1台）</p>		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
73 継続	緊急生活支援事業（生活資金）	生活苦などで緊急的な生活費が必要な世帯に助成を行う。 予定利用世帯 10世帯
<p>取り組みの結果</p> <p>・生活支援…6世帯（助成額160,487円）</p>		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
74 継続	災害見舞金	火災等で被災された方の生活を支援するため助成を行う（歳末たすけあい募金と合算で助成）。 予定対象世帯 1 世帯
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 火事見舞…1 世帯 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
75 継続	チャレンジ活動応援パッケージ	新たな活動を応援するために、「相談・広報・活動資金助成」をパッケージングして提供する。 今年度から町民の福祉に寄与する活動であれば法人格のある団体も対象として拡充する。 予定助成団体 3 団体
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 申請 1 団体（新規事業枠） 特定非営利活動法人ゆるり家 「トーク・フォークダンス」開催経費 30,000 円 		

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
76 継続	福祉事業基金	善意銀行へ寄せられた浄財を、将来に渡る助けあい活動を支える基金として管理。 基金残高 17,613,067 円（3 月 31 日現在）
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 預金利息を積立…19,370 円 ・ 期末基金残高…17,632,437 円 		

Ⅱ 介護サービス拠点区分【事業所】

(1) 計画相談支援事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
77 継続	稲美町社会福祉協議会計 画相談事業所	障がいのある方や家族からの生活に関する相談に応じるとともに、障がい児者福祉サービスを申請する際に必要となる「サービス等利用計画」の作成を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・新規計画件数…25件 ・モニタリング件数…75件 ・利用者数…20人
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> ・新規計画件数…18件 ・モニタリング件数…51件 ・利用者数…22人（3月末時点） <p>【参考：令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規計画件数…11件 ・モニタリング件数…12件 ・利用者数…8人（3月末時点） 		

(2) 障害福祉サービス事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）							
78 継続	居宅介護・重度訪問介護・ 同行援護・移動支援 （スマイル173）	介護福祉士やヘルパーが在宅訪問し、障がいのある方の身体介護や生活援助サービスを提供。利用者家族の身体的・精神的負担の軽減も行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・延べ利用者数…2,475人 （居宅介護 2,290人、同行援護 15人、移動支援 170人） ・実利用人数…25人 （居宅介護 15人、同行援護 3人、移動支援 5人、有料 2人） ・新規契約者数…2人 ・契約終了者数…2人 							
		<table border="1"> <tr> <td></td> <td>身体介護</td> <td>家事援助</td> <td>同行援護</td> <td>移動支援 （介護有）</td> <td>移動支援 （介護無）</td> <td>合計</td> </tr> </table>		身体介護	家事援助	同行援護	移動支援 （介護有）	移動支援 （介護無）	合計
	身体介護	家事援助	同行援護	移動支援 （介護有）	移動支援 （介護無）	合計			

		時間	1,215	840	15	125	80	2,275
		回数	1,555	735	15	70	100	2,475

取り組みの結果

- 延べ利用者数…2,081人
(居宅介護 1,953人、同行援護 9人、移動支援 119人、有料0人)
- 実利用人数…104人(3月末時点)
(居宅介護 75人、同行援護 4人、移動支援 25人、有料0人)
- 新規契約者数…2人
- 契約終了者数…1人

	身体介護	家事援助	同行援護	移動支援 (介護有)	移動支援 (介護無)	合計
時間	884.5	640.0	9.0	69.0	66.0	1,668.5
回数	1,385	568	9	25	94	2,081

【参考：令和6年度】

- 延べ利用者数…2,173人
(居宅介護 2,039人、同行援護 7人、移動支援 127人、有料0人)
- 実利用人数…18人(3月末時点)
(居宅介護 13人、同行援護 1人、移動支援 4人、有料0人)
- 新規契約者数…2人
- 契約終了者数…2人

	身体介護	家事援助	同行援護	移動支援 (介護有)	移動支援 (介護無)	合計
時間	1,010.0	657.0	7.0	94.0	66.0	1,834.0
回数	1,468	571	7	47	80	2,173

種類	事業名	取り組み内容(数値は目標値)
79 継続	日中一時支援 (ひだまり畑)	<p>医療依存度の高い障がい児者を対象に、手厚い看護介護体制で一時預りを行い、入浴、排せつ、食事の介助等のサービスを提供する。利用者家族の身体的・精神的負担の軽減も行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 延べ利用者数…576人 • 実利用人数…6人 • 新規契約者数…1人 • 契約終了者数…1人

取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> • 延べ利用者数…271 人 • 実利用人数…6 人（3 月末時点） • 新規契約者数…1 人 • 契約終了者数…0 人 <p>【参考：令和 6 年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 延べ利用者数…290 人 • 実利用人数…5 人（3 月末時点） • 新規契約者数…1 人 • 契約終了者数…0 人 		

（3）訪問介護事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）																														
80 継続	訪問介護事業 （スマイル 173）	<p>介護福祉士やヘルパーが在宅訪問し、介護が必要な高齢者の身体介護や生活援助サービスを提供する。利用者家族の身体的・精神的負担の軽減も行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 延べ利用者数…3,455 人 （介護保険 2,465 人、総合事業 990 人） • 実利用人数…40 人 （介護保険 20 人、総合事業 15 人、有料訪問 2 人、子育て支援 3 人） • 新規契約者数…15 人 • 契約終了者数…10 人 • 介護保険 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>身体介護</th> <th>生活援助</th> <th>身体生活</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>時間</td> <td>740</td> <td>630</td> <td>600</td> <td>1,970</td> </tr> <tr> <td>回数</td> <td>1,145</td> <td>840</td> <td>480</td> <td>2,465</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> • 総合事業 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>身体介護</th> <th>生活援助</th> <th>身体生活</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>時間</td> <td>10</td> <td>500</td> <td>360</td> <td>870</td> </tr> <tr> <td>回数</td> <td>10</td> <td>600</td> <td>380</td> <td>990</td> </tr> </tbody> </table>		身体介護	生活援助	身体生活	合計	時間	740	630	600	1,970	回数	1,145	840	480	2,465		身体介護	生活援助	身体生活	合計	時間	10	500	360	870	回数	10	600	380	990
	身体介護	生活援助	身体生活	合計																												
時間	740	630	600	1,970																												
回数	1,145	840	480	2,465																												
	身体介護	生活援助	身体生活	合計																												
時間	10	500	360	870																												
回数	10	600	380	990																												
取り組みの結果																																
<ul style="list-style-type: none"> • 延べ利用者数…2,475 人 																																

(介護保険 1,692 人、総合事業 674 人、有料訪問 5 人、子育て支援 104 人)

• 実利用人数…128 人 (3 月末時点)

(介護保険 53 人、総合事業 66 人、有料訪問 1 人、養育支援 1 人、子育て支援 7 人)

• 新規契約者数…8 人

• 契約終了者数…6 人

• 介護保険

	身体介護	生活援助	身体生活	合 計
時間	460.91	703.00	336.50	1,500.41
回数	639	803	250	1,692

• 総合事業

	身体介護	生活援助	身体生活	合 計
時間	0	495.50	20.25	515.75
回数	0	647	27	674

【参考：令和 6 年度】

• 延べ利用者数…3,118 人

(介護保険 2,079 人、総合事業 858 人、有料訪問 13 人、子育て支援 168 人)

• 実利用人数…29 人 (3 月末時点)

(介護保険 13 人、総合事業 14 人、有料訪問 0 人、養育支援 0 人、子育て支援 2 人)

• 新規契約者数…18 人

• 契約終了者数…10 人

• 介護保険

	身体介護	生活援助	身体生活	合 計
時間	632.6	621.5	466.0	1,720.1
回数	952	748	379	2,079

• 総合事業

	身体介護	生活援助	身体生活	合 計
時間	12.0	589.0	59.3	660.3
回数	12	767	79	858

(4) 療養通所介護事業

種類	事業名	取り組み内容 (数値は目標値)
81 継続	療養通所介護事業 (ひだまり畑)	主に難病等の重度要介護者やがん末期の方へ、手厚い看護介護体制で入浴、排せつ、食事の介助等のサービスを提供する。利用者家族の身体的・精神的負担の軽減も行う。

		<ul style="list-style-type: none"> • 延べ利用者数…192 人 • 実利用人数…2 人 • 新規契約者数…3 人 • 契約終了者数…3 人
取り組みの結果		
<ul style="list-style-type: none"> • 延べ利用者数…127 人 • 実利用人数…1 人（3 月末時点） • 新規契約者数…4 人 • 契約終了者数…3 人 <p>【参考：令和 6 年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 延べ利用者数…153 人 • 実利用人数…1 人（3 月末時点） • 新規契約者数…4 人 • 契約終了者数…6 人 		

(5) 小規模多機能型居宅介護事業

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
82 継続	小規模多機能型居宅介護事業 （ひなたんぼ小規模多機能ホーム）	<p>主に認知症の方を対象に、通いを中心に訪問や泊まりを組み合わせ、在宅での生活の支援や、機能訓練を行う。利用者家族の身体的・精神的負担の軽減も行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 延べ利用者数…5,100 人 （通い 3,000 人、訪問 1,800 人、泊まり 300 人） • 実利用人数…20 人 （要支援 1…2 人、要支援 2…3 人、要介護 1…6 人、要介護 2…3 人、要介護 3…2 人、要介護 4…2 人、要介護 5…2 人） • 新規契約者数…20 人 • 契約終了者数…15 人 • 運営推進会議…6 回実施 • ボランティア受入…25 回（傾聴、歌謡、散髪ボランティア） • 地域交流…幼稚園交流 3 回（七夕、クリスマス、敬老の日）
取り組みの結果		

- 延べ利用者数…4,830 人
(通い 2,982 人、訪問 1,496 人、泊まり 352 人)
- 実利用人数…19 人 (3 月末時点)、平均介護度…1.63
(要支援 1…0 人、要支援 2…5 人、要介護 1…8 人、要介護 2…2 人、要介護 3…0 人、要介護 4…3 人、要介護 5…1 人)
- 新規契約者数…9 人
- 契約終了者数…5 人
- 運営推進会議…6 回実施
- ボランティア受入…43 回 (傾聴・歌謡・散髪・劇団ボランティア)
- 地域交流…幼稚園交流 3 回 (七夕、クリスマス、敬老の日園児来所)

【参考：令和 6 年度】

- 延べ利用者数…4,712 人
(通い 2,821 人、訪問 1,606 人、泊まり 285 人)
- 実利用人数…17 人 (3 月末時点)、平均介護度…1.559
(要支援 1…1 人、要支援 2…3 人、要介護 1…8 人、要介護 2…2 人、要介護 3…0 人、要介護 4…2 人、要介護 5…1 人)
- 新規契約者数…8 人
- 契約終了者数…9 人
- 運営推進会議…6 回実施
- ボランティア受入…29 回 (傾聴・歌謡・カラオケ・散髪ボランティア)
- 地域交流…幼稚園交流 3 回 (七夕、クリスマス、敬老の日園児来所)

(6) 訪問看護事業

種類	事業名	取り組み内容 (数値は目標値)
83 継続	訪問看護事業 (いなみ訪問看護ステーション)	<p>看護師、理学療法士、作業療法士が在宅訪問し、主治医の指示を受け、病気や障がいに応じた医療処置、自宅での看取りも行う。利用者家族の身体的・精神的負担の軽減も行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 延べ利用者数…8,500 人 (介護保険 6,500 人、医療保険 2,000 人) • 実利用人数…110 人 (介護保険 90 人、医療保険 20 人) • 新規契約者数…50 人 (介護保険 40 人、医療保険 10 人) • 契約終了者数…40 人

(介護保険 30 人、医療保険 10 人)

• 介護保険

		20分	30分	40分	60分	90分	合計
看護師	回数	250	1,200	—	1,200	120	2,770
療法士	回数	0	—	590	500	—	1,090

• 介護予防

		20分	30分	40分	60分	90分	合計
看護師	回数	10	600	—	610	5	1,225
療法士	回数	0	—	600	—	—	600

• 医療保険

	合計
看護師	1,500
療法士	300

• 主治医…70人 (町内 15 人、町外 55 人)

取り組みの結果

- 延べ利用者数…7,124 人
(介護保険 5,001 人、医療保険 2,123 人)
- 実利用人数…100 人 (3 月末時点)
(介護保険 75 人、医療保険 25 人)
- 新規契約者数…53 人
(介護保険 30 人、医療保険 23 人)
- 契約終了者数…54 人
(介護保険 37 人、医療保険 17 人)

• 介護保険

		20分	30分	40分	60分	90分	合計
看護師	回数	10	1,102	—	702	35	1,849
療法士	回数	0	—	484	922	—	1,406

• 介護予防

		20分	30分	40分	60分	90分	合計
看護師	回数	11	564	—	569	0	1,147
療法士	回数	0	—	599	0	—	599

• 医療保険

	合計
看護師	1,498
療法士	625

• 主治医…63 人 (町内 14 人、町外 49 人)

【参考：令和6年度】

- 延べ利用者数…7,759人
(介護保険 5,907人、医療保険 1,852人)
- 実利用人数…99人(3月末時点)
(介護保険 83人、医療保険 16人)
- 新規契約者数…54人
(介護保険 39人、医療保険 15人)
- 契約終了者数…40人
(介護保険 29人、医療保険 11人)
- 介護保険

		20分	30分	40分	60分	90分	合計
看護師	回数	244	1,189	—	1,140	127	2,700
療法士	回数	4	—	611	734	—	1,349

• 介護予防

		20分	30分	40分	60分	90分	合計
看護師	回数	4	671	—	530	5	1,210
療法士	回数	0	—	648	0	—	648

• 医療保険

	合計
看護師	1,412
療法士	440

- 主治医…75人(町内 15人、町外 60人)

(7) 居宅介護支援事業

種類	事業名	取り組み内容(数値は目標値)																
84 継続	居宅介護支援事業 (こぶし)	<p>ケアマネジャーが心身状況や置かれている環境、希望に応じて、適切な介護サービスを利用できるよう利用者と相談しながら介護の計画書であるケアプランの作成や見直しを行う。利用者家族の精神的負担の軽減も行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 実利用者数…160人 • 新規契約者数…65人 • 契約終了者数…25人 • ケアプラン作成状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>要支援</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>720</td> <td>550</td> <td>285</td> <td>160</td> <td>165</td> <td>50</td> <td>1,930</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> • 担当会議…200回 		要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	件数	720	550	285	160	165	50	1,930
	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計											
件数	720	550	285	160	165	50	1,930											

		<ul style="list-style-type: none"> ・医療連携…60回（入院時情報提供） ・退院前カンファレンス…40回 ・要介護認定訪問調査…5回（町外5回）
--	--	--

取り組みの結果

- ・実利用者数…154人（3月末時点）
- ・新規契約者数…46人
- ・契約終了者数…28人
- ・ケアプラン作成状況

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
件数	641	559	293	141	178	45	1,857

- ・担当会議…238回
- ・医療連携…85回（入院時情報提供）
- ・退院前カンファレンス…29回
- ・要介護認定訪問調査…0回（町内0回、町外0回）

【参考：令和6年度】

- ・実利用者数…145人（3月末時点）
- ・新規契約者数…41人
- ・契約終了者数…35人
- ・ケアプラン作成状況

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
件数	671	515	264	138	130	68	1,786

- ・担当会議…252回
- ・医療連携…55回（入院時情報提供）
- ・退院前カンファレンス…32回
- ・要介護認定訪問調査…1回（町内0回、町外1回）

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
85 継続	介護相談	住民の介護に係る様々な相談ごとに対して看護師や介護福祉士、ケアマネジャーが無料相談に応じる。 <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数…85件 （内訳は重複：ケアマネ依頼70件、介護相談15件）
取り組みの結果		
相談件数…74件		

(内訳は重複：ケアマネ依頼 68 件、介護相談 9 件)

【参考：令和 6 年度】

相談件数…92 件

(内訳は重複：ケアマネ依頼 77 件、介護相談 5 件)

種類	事業名	取り組み内容（数値は目標値）
86 継続	認知症相談窓口	住民の認知症に係る様々な相談ごとに対して看護師や介護福祉士、ケアマネジャーが無料相談に応じる。 ・相談件数…10 件
取り組みの結果		
相談件数…9 件		
【参考：令和 6 年度】		
相談件数…18 件		